

## II 花き(切花)情報

### 5月(中旬)までの経過

国内の天候不順により4月下旬～5月上旬は入荷量が前年を下回り、単価の高い「物日相場」となり、相場は前年を大幅に上回った。5月中旬については、入荷量は前年を大幅に上回っているが、相場も前年を大幅に上回っている。

#### 販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	天候不順により、4月下旬は前年を大幅に下回り、5月上旬は前年をやや下回った。中旬に入ると、前年を大幅に上回っている。
相場	カーネーションは天候不順による国内の出荷量減少+現地の天候不良や延着の影響によるコロンビアの輸入量減少もあり、全体的に入荷が少なく、4月下旬～5月中旬の相場は前年を大幅に上回っている。5月8日の競りでは、赤のカーネーションが最高値280円をつける場面もあった。
動向	今年の母の日は、全体的に入荷が少なく、単価の高い「物日相場」となり、売上として伸びた一方で、仕入れ価格の高騰により、利益面では薄利となった可能性あり。販売チャネルによって明暗が分かれ、配送料の値上げの影響が大きく、スーパーや量販店の動きは鈍かったところもあったとのこと。

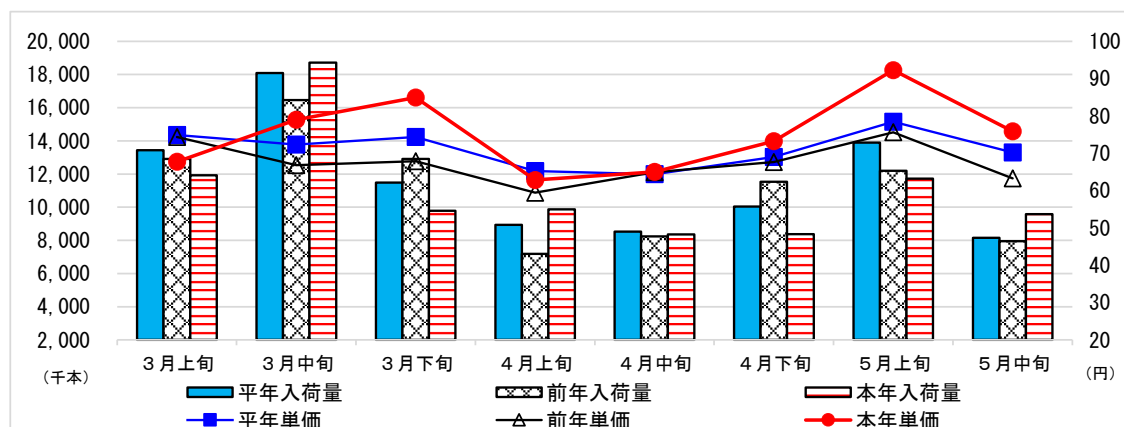
#### 品目別経過

品目	経過
カーネーション	(株)東日本板橋花き 母の日需要中心。昨年よりコロンビアからの輸入数量が減少し、高値相場が長く続いた。5月下旬より改植に入る産地が増え、数量は徐々に減少していく。
コギク	(株)大田花き 沖縄は5月4日に梅雨入りとなり、例年より圃場での破棄が多く、数量少なめの入荷となった。内地産に関しては例年よりやや早めの出荷となり、徐々に数量が多くなっている。

### 6月の見通し

品目	見通し
ヒマワリ	(株)大田花き 本年の父の日は6月21日と一番遅い日めぐり。北海道、千葉中心に品種バリエーションも豊富になる見通し。
リシアンサス	(株)大田花き 静岡、愛知、熊本の2番花が増加してくる。中旬には、長野、福島も出荷開始となり、徐々に増加し始める。
バラ	(株)東日本板橋花き 暖地の出荷量が減ってきて、高冷地メインの出荷量となってくる。父の日は黄色系の注文が多く、品薄が見込まれる。輸入物も注文対応以外は少なめとなる見込み。

### 5月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均